

泌尿器科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

第1版 2026年4月1日作成

京都大学医学部附属病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、研究機関の長の許可を受けています。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 精巣内精子採取術におけるナビゲーションシステムの開発

《研究代表機関・研究代表者》

京都大学医学部附属病院 泌尿器科

教授 小林恭

《試料・情報の管理について責任を有する者》

京都大学医学部附属病院 泌尿器科

講師 増井仁彦

《共同研究機関について》

いちおか泌尿器科クリニック

院長 市岡健太郎

東邦大学医療センター大森病院リプロダクションセンター 教授 小林秀行

《研究の目的・意義》 この研究は、術中ナビゲーションという新しい技術を用いることで、精巣内精子採取術での「精子の回収率」を向上させることを目的としています。この技術が実現すれば、手術をより効率的に、そして患者さんの体への負担を少なく（低侵襲に）行うことができるようになります。不妊治療の大切なステップにおいて、多くの患者さんやご家族のお役に立てる、大変重要な意義のある研究です。

《研究の期間》 研究機関の長の実施許可日～西暦2029年3月31日

《研究の方法》

●対象患者

2020年4月1日から2026年3月31日の間に、京都大学医学部附属病院泌尿器科及び共同研究機関において精巣内精子採取術を施行した患者さん

●利用するカルテ情報

- ① 臨床所見（年齢，身長，体重，BMI，既往歴）
- ② 臨床経過（病名，精液所見，採血所見，術式，術中所見，病理所見）
- ③ 手術動画

これらの情報をID化した上で解析に用います。

《利用または提供を開始する予定日》

研究機関の長の実施許可日以降に使用します。

《当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の職名・氏名》

京都大学医学部附属病院 泌尿器科	教授 小林恭
いちおか泌尿器科クリニック	院長 市岡健太郎
東邦大学医療センター大森病院リプロダクションセンター	教授 小林秀行

《研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること及びその方法》

ご自身の試料・情報を研究に利用されたくない方は、連絡先までその旨お知らせ頂ければ、解析対象から削除します。

《研究資金・利益相反》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。この研究に使用する資金は寄付金・泌尿器科研究助成を財源としております。また、利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査しています。

共同研究機関においても各機関の規程に従い審査されています。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する資料の入手・閲覧する方法》

他の研究対象者等の個人情報及び知的財産に支障がない範囲で研究に関する資料の入手・閲覧が可能です。希望される方は、問合せ窓口までお知らせください。ただし、研究の独創性確保に支障のない範囲内での情報開示を行います。

《研究内容に関する問い合わせ先》

京都市左京区聖護院川原町 54

京都大学医学部附属病院 泌尿器科 主任研究医師 講師 増井仁彦

電話 075-751-3337（代表） FAX 075-751-3740

《京都大学の苦情等の相談窓口》

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

電話 075-751-4748

E-mail ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp